

令和7年度 別府市立学校 教育スタンダード

学校名 別府市立亀川小学校

- 目指す人間像
- ・自分らしく、竹のようにしなやかに、未来へ生きる人
 - ・国籍や障がいの有無に関わらず、他者や多様性を理解・尊重し、互いに支え合う人
 - ・“ふるさと”別府のよさを学び、守り、未来の別府の創り手となる人

① 今の学校の教育課題

- 1 「学びの姿勢」の育成
- 2 「人を大切にする気持ち」の育成

②めざす学校（子ども・教職員）の姿

- 静かで落ち着いた安心安全な学校
- 地域との関わりを大切にする開かれた学校
- 子どもがいきいきと活動する学校

学校の教育目標

夢を持ち、自ら学び続ける子どもの育成

確かな学力の育成

確かな学力の定着のために

学びの姿勢の育成（自ら学ぶ子）

○達成指標

- ・1月の市学力調査で全国値を5ポイント以上上回る。
- ・期末・単元テストで高・中学年75点、低学年80点以上8割、高・中学年55点、低学年60点未満1割以上とする。

○重点的取組

- ・主体的に取り組む力を育てる
- ・聴きあい伝え合う力を育てる

○取組指標

- ・児童の聞く姿勢を確認し、1日1回以上、発言する機会（ペア・グループ活動を含む）を授業の中でつくる。
- ・1日1回以上、書く活動を授業の中で取り入れ、授業の終末で振り返り活動を行う。
- ・月2回亀小タイム（木曜6限）と毎日の10分間のチャレンジタイムの実施

豊かな心の充実

豊かな心の充実のために

人を大切にする気持ちの育成

○達成指標

- 「丁寧なあいさつ（ワンストップ一礼）ができる」9割以上

○重点的取組

- ・ワンストップ一礼（挨拶）
- ・人間関係作りプログラム週1回実施
- ・ふわふわ言葉の使用
- ・様々な学習活動での夢や目標をもたらせる取組

体力の向上

体力の向上のために

○達成指標

- 総合評価C以上を8割以上

○重点的取組

- ・分析結果を教職員・児童に周知し、課題種目の強化を図る。
 - ・事前講習会を持ち、測定をする。
 - ・体育委員会を中心に運動週間を実施する。
 - ・毎回の授業でのサーキットトレーニングを設定する。
 - ・毎朝の30秒体操を実施する。
- 取組指標
- ・体育の事前に、サーキットトレーニングを取り組む。
 - ・学期に1回、体育委員会が企画する運動週間を実施する。

地域との連携

○「地域とともにある学校」 地域の子は地域で育てる取組の推進

- ・地域での見守り活動の推進
 - ・見守り隊ネームホルダーの着用
 - ・学校重点目標の共有
- 総合的な学習の時間の活用（オムロン太陽や太陽の家等との連携）
- 地域貢献体制
- ・講師招聘による地域文化理解
- 学校だよりやコミュニティ通信による地域連携の推進
- ・地域で子どもを褒める取組

家庭との連携

○家庭学習5つの約束の日常化

- ・毎日の宿題の確認
- ・学期に1回の家庭学習強化週間

○家庭生活3つの約束の共有

○学校HP、配信メールによる情報発信

○Google フォームによる保護者アンケートを実施し、公開。

小中連携教育の推進（共通実践）

■学習指導に関して

- 小中の授業規律の共有化
- ・校内研究会への参加
- ・授業規律と家庭学習の共有化

■生徒指導に関して

- 丁寧なあいさつ
- あったかハート1・2・3の徹底

■CSに関して

- 地域連携体制
- 情報発信

地域や家庭とともにある学校づくり（コミュニティ・スクールの推進）